

リチウムイオン電池安全性試験＋発生ガス分析サービスのご案内

■背景

電動車・蓄電用途の拡大に伴い、リチウムイオン電池の安全性評価と熱暴走時の発生ガス解析の重要性が高まっています。本サービスでは、安全性試験と発生ガスの捕集・分析を組み合わせた評価を実施することが可能です。試験中に発生するガスを回収・分析することで、電池の安全設計や材料評価に有用なデータ取得が可能になります。

■試験概要

安全性試験装置の槽内にガス捕集装置を設置し、電池をセットした状態で試験を実施します。試験中に発生するガスを捕集し、後工程で組成分析を行います。

■実施可能な主な安全性試験

釘刺し試験/加熱試験 など

■ガス捕集装置

- ・ 大型ガス捕集装置（約80L）
- ・ 小型ガス捕集装置（約4L）

■本評価の特徴

- ・ 安全性試験と発生ガス分析を一体で実施可能
- ・ 小型セル～EVセルまで対応
- ・ 熱暴走時のガス組成・発生挙動の把握が可能

■基本的な分析項目

H_2 / CO / CO_2 / CH_4 / C_2H_4 / C_2H_6 / C_3H_6 など

※対象ガス種に応じて、各種分析手法にて対応いたします。
詳細な分析内容についてはお気軽にご相談ください。

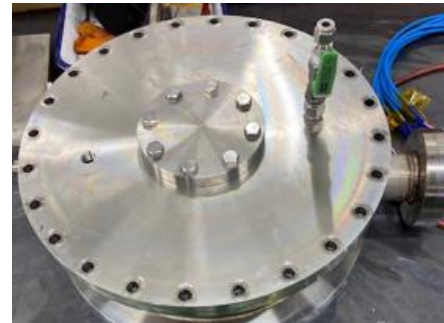


写真 小型ガス捕集機（約4L）